

## 令和7年度 【2学期始業式】

おはようございます。

さあ、いよいよ令和7年度2学期が始まります。この夏休みで、みなさんは大きく成長することができましたか？1学期の終業式で、3つのことを意識して夏休みを有意義に楽しく過ごすことで、みんな「いきいき」と輝いてほしいと話しましたが、覚えていますか。確かめてみましょう。

1つ目は、生活リズムを崩さず「何でもない当たり前のことを当たり前」にし、生活できたでしょうか。2学期も「何でもないような当たり前のことを徹底的に行っていく」ようにしていきましょう。

2つ目は、「自分自身が何にチャレンジするのか、決めて取り組んでみる」ことでした。何かやり遂げることはできたでしょうか。2学期には、それぞれの学年でバスに乗って行く社会見学や、6年生の修学旅行、5年生の野外活動、学習発表会といった大きな行事、楽しい行事があります。みんなでチャレンジして、パワーアップしていきましょう。

そして、3つ目は、「いろいろ考える」です。

「平和って?」「友達って?」「自分がしたいことは?」「当たり前って何だろう?」・・。この夏休みを通して、いろいろなことにチャレンジ・体験をして、「いろいろ考えて」みただいしょうか。

8月6日の登校日には、各教室で平和記念式典を見ました。広島市の小学生のこども代表が「平和への誓い」を発表しました。校長先生は、そのときの言葉からいろいろ考えさせられ、心につよく残りました。みんなで「平和への誓い」を振り返り、考えてみましょう。

世界では、今もどこかで戦争が起きています。大切な人を失い、生きることに絶望している人々がたくさんいます。

その事実を自分のこととして考え、平和について関心をもつこと。

多様性を認め、相手のことを理解しようとすること。

一人一人が相手の考えに寄り添い、思いやりの心で話し合うことができれば、傷つき、悲しい思いをする人がいなくなるはずですよ。

周りの人たちのために、ほんの少し行動することが、いずれ世界の平和につながるのではないのでしょうか。

**One voice.**

たとえ一つの声でも、学んだ事実に思いを込めて伝えれば、変化をもたらすことができるはずですよ。

大人だけでなく、こどもである私たちも平和のために行動することができます。

あの日の出来事を、ヒロシマの歴史を、二度と繰り返さないために、私たちが、被爆者の方々の思いを語り継ぎ、一人一人の声を紡ぎながら、平和を創り上げていきます。

平和のために、私たちは何ができるのでしょうか。

一人一人が「平和への誓い」の言葉を受け止めて、行動につなげてほしいと思います。

さあ、ひろっこみんなで、「いきいき」と、2学期も一步一步進んでいきましょう。

いろいろなことを受け止め、「いろいろ考え」、これまでどおり、「当たり前のことを当たり前」しながらいろいろなことに、「みんなでチャレンジ」していきましょう。

これで校長先生の話が終わります。